

テーマ こわ〜いおはなし

しよめい	ちょしゃ	しゅっぱんしゃ	せいきゆうきごう	ないよう
にゅーつ するするする	長 新太 / 著	福音館書店	SIホン	にゅーつとてがでてきて、するするするとのみこんでいきます。なんでもつかんでは、のみこみます。くるまもおんなのひともひこうきも。どこにひきずりこまれるのかな。ふしぎなせかいがひろがります。このことは、だれにもいってはいけないよ。
こわいわるいうさぎのおはなし	ビアトリクス・ポター / さく・え いしい ももこ / やく	福音館書店	SIホン	このえほんにでてくるうさぎはわるいうさぎです。わるいうさぎが、よいうさぎにいじわるをしたところ、てっぽうをもったりようしがやってきました。さあ、たいへんです。わるいうさぎはみじめなすがたになってしまいますよ。
かちかちやま	おざわ としお / 再話 赤羽 末吉 / 画	福音館書店	Eホン/ア	じいさまが山で豆まきをしているときに、いたずらばかりするたぬきをつかまえて家に帰りました。ところがたぬきは、ばあさまを殺してしまいます。じいさまが泣いているとうさぎがあらわれて、ばあさまのかたきをとる約束をします。さあどうやってたぬきをこらしめるのでしょうか。
おいしいおばけ	マーサ・メイヤー / さく いまえ よしとも / やく	偕成社	Eホン/カ	おいしいにいつだっているあいつ。ちょっぴりこわいからねるまえにちゃんとしまり。ベッドにはいっても、やっぱりこわくて…。そうだあいつをきっぱりやっつけるんだ。くらくなくてでてきたあいつ、ぬきあしさしあししのびあし。あかりをつけて、手をあげろ！
ゴナンとかいぶつ	イチンノロブ・ガンバートル / 文 バーサンスレン・ポロルマー / 絵 津田 紀子 / 訳	偕成社	Eホン/ホ	ゴナンのかいぶつ退治のお話です。山のようにおおきなからだで、あたまを三つもったおそろしいかいぶつです。かいぶつと勝負をして、勝てばにどと村はおそわれぬ。けれども、負ければゴナンは食べられてしまうことに。さて、どんな勝負になるのでしょうか。
さんまいのおふだ	水沢 謙一 / 再話 梶山 俊夫 / 画	福音館書店	Eホン/カ	むかしやまのてらに、おしょうさんとこぞうがすんでいた。やまへはなきりにいったこぞうが、ひがくれて、かえるみちがわからなくなってこまっていると、やまのむこうにちいさなうちがあった。そこには、くちがみみまでさけたおっかなげな、おにばさがすんでいた。